



発行：青梅間税会

事務局・羽村市羽西 1-6-27 幸邦内

☎ 042-513-4170 FAX42-513-4180 email kannzeioume@yahoo.co.jp

インボイス制度の定着に協力



総会後の意見交換会にそろうた会員の皆さん

第59回総会開催、4年ぶりに意見交換会も 消費税などに関する啓発・広報活動など推進

5月18日、羽村市
プリモホール「ゆと
ろぎ」で第59回通常
総会を開きました。

令和5年度の事業計画、予算案などを全会
一致で承認したほか、常任理事と理事など
役員の一部改選を行いました。新型コロナ
ウイルスが5類相当の扱いに移行する中、通
常総会は昨年に次いで開催になり、総会
後の意見交換会は4年ぶりに行うことがで
きました。当日は委任状を含め149会員
が出席しました。関連記事4、6ページ。

令和5年度は、10月1日から始まるイン
ボイス制度の定着を後押しし、制度に関す
る講演会の開催と他団体が行う講演会への
参加、税を考える週間への協力、「税の標語」
の募集活動などを通し、消費税などに関す
る啓発・広報活動を推進するほか、引き続
き確定申告の広報活動を実施していくこと
を承認しました。また、活動を円滑に進め
るために会員増強に取り組むことを確認し
ました。

田村実会長はあいさつで、「インボイス
制度は、消費税のより公平な負担を目的と
した制度であり、青梅間税会は制度の定着
に取り組むなど、円滑な税務運営に協力し
てまいります」と決意を述べました。

青梅税務署の青木裕貴署長が来賓代表で
あいさつし、税の標語の募集で多くの応募
を集めた青梅間税会の努力を称え、「今後
も消費税推進団体として租税の啓発、広
報、教育への取り組みに理解と協力を願
いたい」と呼びかけました。

消費税を中心とする間接税制度の確立を

みんなを元気にする話題が満載です

●ご購入のお申し込みは

株式会社 西多摩新聞社

〒197-0022 東京都福生市本町33

☎ 042-552-3737 (代)

●購読・チケット・広告お問い合わせ

☎ 0120-61-3737

おかげさまで 創刊
73th.
anniversary

◆年間購読料 11,880円(税込)
◆半年購読料 5,940円(税込)

購読・見本紙
の申込

HP

小説・詩集・回顧録などの
実用書、自費出版等の編集製作には……

西多摩新聞社出版センター



会長あいさつ



田村実会長
(有)幸邦

「インボイス制度」消費税のより公平な負担を目的とした制度

会員の皆さまには益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素から皆さまには青梅間税会の運営に格別のご支援、ご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。また、青梅税務署の青木裕貴署長をはじめ署幹部の皆さまには多岐にわたるご指導をいただいておりますことを改めて厚く御礼申し上げます。

2019年暮れの確認から猛威を振った新型コロナウイルス感染症上の位置付けが5月8日に5類へ切り替わり、油断はできないものの脅威が去りつつあります。一方、ロシア・ウクライナ戦争の戦禍は拡大を続け、長期化しています。戦争の影響もあり、原油や穀物価格の高騰などは各国に急激なインフレをもたらし、経済の先行きにも不透明感が広がっています。G7などの主要国には世界的なインフレと景気減速へのまったなしの対応が求められています。

日本政府の経済対策も引き続き物価の高騰から国民の暮らしをいかに守るかが問われていますが、経済の好循環をつくりだす賃上げは大企業を中心に広がりを見せ、日本経済の本格的な再生への期待が徐々に高まっています。

さて、青梅間税会は、税収の根幹をなす消費税の知識の普及、納税意識の高揚を図るための活動を積極的に行っております。こうした中、本年10月から「インボイス制度」に改められるなど、消費税制度は新たな時代を迎えます。平成元年4月に消費税が導入されて以来34年が経過した今、「インボイス制度」は、消費税のより公平な負担を目的とした制度であり青梅間税会はこの制度の定着に取り組んでいきます。

いずれにしてもウクライナに1日も早い平和が訪れることを願わずにいられます。政府の的確な経済支援と安全保障政策、そして平和外交に強く期待するものです。

本年も引き続き「税に関する周知・啓発活動」を行うとともに、「税の標語」の募集活動、確定申告の広報活動などを通し、円滑な税務運営に協力してまいります。

「世の中を良くするための税金。正しく収め、正しく使う」との認識を多くの人に持ってもらうことがますます大切な時代となっています。間税会はそのために活動してまいります。若い世代にも積極的に参加していただけるようお願いを申し上げます。

最後に、会員各位のご繁栄とご健勝をご祈念申し上げ、あいさつとさせていただきます。

令和5年度 役員の紹介



田中利明副会長
秋川農協本部



塩野謙二副会長
青梅信用金庫



新井敏行副会長
(有)山源産業



小作和浩副会長
(有)沖商事

消費税を中心とする間接税制度の確立を

国の助成金を活用してますか？

雇用保険に加入さえしていれば、規模にかかわらず返済不要の助成金が申請可能です。
相談無料・着手金0・前金なし(安心してご相談ください)

金野社会保険労務士事務所

☎042-595-8050 Fax042-524-2870

多摩地域で事業を営む皆さまに

提携事業所※
従業員さま向け

専用ローン

※たましん従業員サポート制度「Life&Work」にご登録されている事業所が対象です。



- マイカーや教育等、ライフイベントに関する資金使途に対応
- WEBによる仮審査も可能

RISURU
©'21 SANRIO APPR.
NO. L615511



多摩信用金庫 <https://www.tamashin.jp>
詳しくはお近くのたましんに



署長あいさつ



青木裕貴署長
青梅税務署

租税の啓発、広報、教育への 取り組みにご理解とご協力を

青梅税務署長の青木でございます。青梅間税会の皆さまに謹んであいさつ申し上げます。

田村会長をはじめ、青梅間税会の役員並びに会員の皆さま方には、平素より税務行政の円滑な運営に対しまして、深いご理解と多大なるご協力を賜っており、ますますに厚く御礼申し上げます。

昨年度の青梅間税会の活動につきまして、新型コロナウイルスの影響が続く中ではありましたが、あきる野市産業祭での税の啓発活動、印紙税研修会の開催、

確定申告期の広報車での広報活動を3年ぶりに実施することができました。これも、青梅間税会の皆さまのご尽力によるものであり、心から敬意を表する次第でございます。

また、「税の標語」の募集活動に積極的に取り組まれ、令和4年度は1815点もの応募があり、「税」を身近に感じられる多数の優秀作品が選出されました。この活動により次代を担う子どもたちが租税の意義などを考えるよい機会となりました。

今後とも消費税推進団体として租税の啓発、広報、教育への取り組みにご理解とご協力を賜りたく存じます。

さて、いよいよ本年10月より消費税の「適格請求書等保存方式（インボイス制度）」が実施されます。青梅間税会の皆さまにおかれましては、本制度の周知・広報にご協力を賜りまして、感謝申し上げます。

事業者の方が制度開始の日からインボイスを交付するためには、本年3月31日までに登録申請手続きを行う必要がありますが、税制改正により本年9月30日まで登録申請手続きができることとされました。

私どもとしても事業者の皆さまに制度の概要等を十分にご理解いただくため、制度の周知・広報等に取り組んでまいりますので、間税会の会員の皆さま及び取引先等への制度周知にご支援、ご協力をお願い致します。

結びに当たり、青梅間税会の益々のご発展と、会員の皆さま方のご健勝とご事業のご繁栄を祈念申し上げます。



渡邊喜助副会長
ワタヤ商事(株)



小野崇夫副会長
(医) 仁成会高木病院



大和田龍之助副会長
(株)オオワダ



伏見博志副会長
西東京ケアセンター



柴崎記賢副会長
(株)西多摩新聞社

消費税を中心とする間接税制度の確立を

雑貨・ギフト

CottonClub

コットンクラブ

〒205-0002 東京都羽村市栄町 1 丁目 12-4

TEL 042-579-1068

営業日 月曜日～土曜日
Open 10:30 - Close 18:00

不動産全般

有限会社 幸 邦

代表取締役 田村 実

羽村市羽西 1-6-27

TEL 042 - 555 - 7901 Fax 042 - 555 - 7902

令和4年度事業報告

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

第59回通常総会開催 組織の拡大と強化に前進

「税の標語」募集 1815点の応募



塩船観音寺(青梅市塩船)で安全を祈願し、出発

令和4年度の事業は、引き続き新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の影響を受けたものの、前年に次いで通常総会を開催するなど、感染症対策に努めながら、税の大切さを知ってもらったため行わなければならない活動を実施してきました。

総会では、議案書案を審議(事業・決算・予算・役員)し、全て承認しました。理事会を計4回、正副委員長会を1回開催し、青梅、羽村、福生、あきる野の各支部を設置できるよう組織の拡大と強化を図り、しっかりと財源を確立していくことなどを確認しました。

消費税等に関する啓蒙と宣伝活動として、税を考える週間「税の標語」の募集活動を行い、1683人から1815点の応募をいただき

あきる野産業祭に出展、確定申告期の広報活動を実施

青梅税務署署長賞など入賞作品を選出しました。入賞作品は11月の「税を考える週間書道展」に合わせ展示しました。記事5ページ。

また、9月にはゴルフコンペを狭山ゴルフクラブで行い、33人が参加し、参加者相互の理解と親睦を深めました。記事7ページ。

青梅税務署の納税表彰は、渡邊喜助副会長が青梅税務署長表彰、新井敏行副会長が青梅税務署長感謝状を受賞しました。記事5ページ。

11月にはあきる野産業祭で間接税について広報する出展事業を行いました。2月には確定申告期の広報活動を実施しました。

3年ぶり、確定申告で広報活動

2月20日から始めた確定申告の広報活動では、「2022年度分の所得税、消費税などの確定申告を正しく期間内に済ませよう」と呼びかけました。コロナ禍で20年、21年の広報活動は中止したため、実施は3年ぶりとなりました。3月6日まで西多摩各地を巡回しました。

巡回広報に先立ち塩船観音寺(青梅市塩船)で安全を祈願。出発式の後、田村実会長、新井敏行副会長、青木裕貴青梅税務署長が街宣車に乗り込み、「税金を正しく納付することは、安心の社会生活や経済活動につながる。申告はパソコンやスマホで簡単にできる」と呼びかけ、青梅市内を巡回しました。

消費税を中心とする間接税制度の確立を



東京都 青梅市
仁成会

高木病院

電話(代) 0428-31-5255 夜間 0428-31-5306 fax0428-31-0922

東京都指定二次救急医療機関

<http://www.takagi-hp.or.jp>



株式会社 オオワダ

株式会社オオワダ

会長 大和田 龍之助

(青梅間税会 副会長)

〒205-0023

東京都羽村市神明台 2-8-16

電話 042-578-1663

Fax 042-578-1673

「税のこと みんなで学んで よい社会」

「税の標語」の優秀作品展示会

青梅間税会では「税の標語」の優秀作品展示会を11月11日から3日間、イオンモール日の出イオンホールで行いました。応募1815点から選ばれた入賞作品30点を展示しました。訪れた人たちは「なるほど」とうなずきながら、税への関心を高めていました。作品は西多摩地区小学生『税を考える週間』書道展に合わせ展示しました。

の「税のこと みんなで学んでよい社会」は、誰もが税を理解することとよい社会が生まれることを率直に表現していることが評価されました。このほかの主な入賞作品は次の通りです。敬称略

▼全国間税会総連合会入選Ⅱ齊藤麻奈実（羽村市立松林小6年）「みんなが学んで みんなで納め みんなを助ける 大事な税金」▼東京国税局間税会連合会入選Ⅱ岩井美桜（羽村市立羽村二中2年）「ストップ脱税！〜正しく納めて 明るい未来へ〜」▼青梅間税会長賞Ⅱ海老澤幹太（羽村市立武蔵野小6年）「納税は未来をつなぐ 道標」▼青梅間税会青年部長賞Ⅱ西村ナオミ沙彩（羽村市立羽村三中3年）「あなたも私も納税者 学んで分かる 正しい納税」。



展示作品を前に消費税の大切さを訴える青梅間税会の小作和浩副会長（左）と新井敏行副会長

渡邊副会長に税務署長納税表彰



税務署長、団体関係の長らと受賞者の皆さん

納税表彰 新井副会長には税務署長感謝状

「税を考える週間」（令和4年11月11日〜17日）に合わせ、青梅税務署（青木裕貴署長）は、青梅市東青梅の同署で納税協力、租税教育などの功労者に表彰状を贈りました。

事・高野明、青梅法人会常任理事・新井一寿、同副会長・岩田雅行、同理事・鈴木誠、西多摩納税貯蓄組合連合会監事・川島美知子、東京税理士会青梅支部副支部長・安藤秀明

表彰者は17人で、青梅間税会からは渡邊喜助副会長が青梅税務署長納税表彰、新井敏行副会長が青梅税務署長感謝状を受けました。他団体の受賞者は次の皆さんです。敬称略

▼青梅税務署長納税表彰Ⅱ青梅青色申告会理事・秋山佳久、同常任理事・山口一可。

▼青梅税務署長納税表彰Ⅱ青梅青色申告会理事・秋山佳久、同常任理事・山口一可。

消費税を中心とする間接税制度の確立を

有限会社山源産業

東京都羽村市川崎3丁目6番11号
☎042-554-3025 Fax042-554-3045

OKI corporation

有限会社 沖商事

代表取締役 小作 和浩

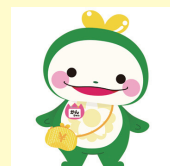
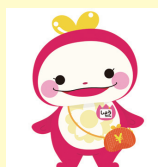
〒205-0001 東京都羽村市小作台5-9-9 ヒルズオザク
☎042-555-9200 fax042-554-0593 E-mail: oki.19861024@gmail.com

新たな日常の中でしっかり活動を進めてまいりましょう

令和 5 年度事業計画

(事業計画令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日)

1. 通常総会の開催 (令和 5 年 5 月 18 日木曜日)
2. 役員会 (理事会、正副会長会) の開催 (年 6 回の予定)
3. 消費税、印紙税等の税法説明会、税務研修会等、諸行事の開催
 - (1) 講演会の開催、他団体の講演会等への参加
 - (2) 印紙税部会との連携と指導
4. 西多摩納税推進協議会との協力・連携
 - (1) 税を考える週間行事への参加、協力 (10 月末～ 11 月)
 - (2) 確定申告広報活動の実施 (2 月第 4 週～ 3 月第 2 週)
5. 全間連 (全国間税会連合会)、局間連 (東京国税局間税会連合会)
 - (1) 西東京間税会連合会との協力・連携
 - (2) 「税の標語」の募集活動 (4 月～ 8 月)
6. 会員増強、加入勧奨の促進及び組織の充実と強化
 - (1) 会員相互の親睦と連携
(講演会、見学会、ゴルフコンペ、納涼会等の活動を計画)
 - (2) 「会報」の発行と「ホームページ」による、組織の活性化
 - (3) 青年部への活動協力と支援
 - (4) 産業祭 (青梅市・他)



ふるさとはみな うまい酒があります

清酒 **澤乃井**

小澤酒造株式会社

〒198-0172 青梅市沢井2-770
☎0428-78-8215 FAX0428-78-8195
<http://www.sawanoi-sake.com/>

青梅間税会とは

青梅間税会は、「消費税 活かす みんなの 間税会」をキャッチフレーズに、消費税を中心とした間接税の納税者と間税会活動に賛同していただける方々で組織する団体で、円滑な税務運営に協力しています。

これからますます重要になっていく消費税が、国民の皆さまに理解さ



れ、より安定した税制として定着するように、税の啓発・広報活動や税制改善への意見の具申などを行っています。

消費税を中心とする間接税制度の確立を

医療法人社団樹会
ひらいデンタルパートナーズ
HIRAI DENTAL PARTNERS

診療時間 月 火 水 木 金 土 日・祝

9:30 ~ 13:00 ○ ○ ○ ○ ○ ○ /

14:30 ~ 19:00 ○ ○ ○ ○ ○ ☆ /

休診日: 日曜・祝日 ☆土曜午後は 18:00 まで

羽村市神明台 1-22-1 ☎042-533-5157 P有

歯科・小児歯科・矯正歯科
歯科口腔外科

<https://www.hirai-dp.com/>

キッズルームを完備

羽村ドーム

バッティングスタジアム

☎042 - 555 - 8004



親睦のゴルフコンペ

33人が参加、楽しくプレー

小野修さんが優勝

ゴルフコンペが2022年9月13日、狭山ゴルフクラブで開かれました。33人が参加。新ペリア方式で行われ、18ホールで打数を競いました。

新型コロナウイルス感染症第7波の収束に向けた動きが見られる中ですが、昨年に引き続き対策を徹底。プレーを通し親睦を深めました。グリーン上では和気あいあいと話も弾み、「ナイスパット」などの声が飛び交いました。

新型コロナウイルス感染

小野修さんがネット70・8（グロス78）で優勝。小野

さんはベストグロス賞にも輝きました。同72・2（同95）の矢部要さんが準優勝でした。3位は同72・6（同81）で石川直人さん、4位は同72・8（同86）で渡辺佐利さん、5位は同73・2（同90）で伏見博志さん、6位は同73・2（90）で井草誠さんでした。

大和田龍之助大会実行委員長は「昨年に次いで多くの参加者があり盛り上がりのあるコンペになった」と話しました。

登録はお済みですか！

インボイス制度の事業者登録を9月末まで延長

消費税の税率や税額を請求書に正確に記載・保存するために10月に導入するインボイス制度の事業者登録の受け付けが

9月末まで延長されました。4月以降の申請には「困難な事情」があることが要件でしたが、理由は不要となりました。

インボイス制度では企業などが取引をするときに、原則として「適格請求書」と呼ばれる書類を使います。消費税が8%と10%の複税率となったことで、納める消費税から自社で支払った分を差し引く際に必要になりました。国税電子申告・納税システム「e-Tax」から手続きすると3週間ほどで通知書が届きます。



東京25区管内の政治・行政、経済、社会、トピックス
毎週土曜日配信。タブロイド判をPDFで

society&business Tokyo25 journal
25journal



090 - 8460 - 9688
okamura.nobuyoshi@gmail.com

輸出・国内梱包・運送

多摩包装工業 (株)

東京都羽村市緑ヶ丘5丁目10-5
☎042-555-1177

創刊35年 毎週木曜発行

weekly
news

西の風

ご購入はこちらから▶



消費税を中心とする間接税制度の確立を

土木工事の請負 建設工事の請負



株式会社

手塚組

〒198-0023 青梅市今井2-1052 ☎0428-32-3066

西多摩散策

山や溪谷を散策、そして温泉

登山や溪谷、寺社などを巡り、地酒と地元料理に舌鼓。温泉で汗を流す至極の時間

西多摩には1990年代と2000年代に掘削された温泉があり、首都圏から訪れる人々にぎわっています。登山や溪谷、寺社などを巡り、地酒と地元料理に舌鼓。温泉で汗を流す至極の時間が過ぎます。さあ、出掛けませんか。



温泉を使った入浴施設に行き、温泉に入るときは、入湯税(市町村税)がかかります。入湯税は、温泉に入った客に代わって、施設の経営者が市町村に納める仕組みになっています。入湯税の額は、市町村によって様々です。法律上は、1人1日150円を標準としていますが、市町村ごとに、これとは違う金額を定めることもできます。環境衛生施設の整備、鉱泉源の保護管理施設の整備、消防施設とその他の消防活動に必要な施設の整備、観光の振興(観光施設の整備を含む)などに使われます。

- 「奥多摩温泉もえぎの湯」は、奥多摩の地下深く、日本最古といわれる地層から湧き出る温泉。風呂は露天風呂・内風呂・足湯があり、男湯と女湯は月ごとに交代。奥多摩の自然を眺めながら温泉に浸れます。奥多摩町氷川119-1 ☎0428(82)7770
- 「生涯青春の湯つるつる温泉」は、アルカリ成分が高く、湯に浸れば肌がつるつるになるといわれています。浴室は和風「美人の湯」と洋風「生涯青春の湯」があり、月ごとに男女が入れ替わります。露天風呂とサウナもそれぞれにあります。日の出町大久野4718 ☎042(597)1126
- 「河辺温泉梅の湯」は、露天にあるひのき湯は源泉が掛け流し。そのほか3層に分かれた井桁湯や岩風呂などがあります。内湯には主浴槽のほか、エステ浴や寝湯など楽しい風呂がいっぱいです。青梅市河辺町10丁目8-1河辺タウンビルB5-6階 ☎0428(20)1026
- 「檜原温泉センター数馬の湯」は、村民も良く利用し、溪谷散策や登山のあと、ドライブがてら訪れる観光客にも愛される温泉。筋肉痛・関節痛などに効能があるそう。
- 「秋川溪谷瀬音の湯」は、大きな窓や露天風呂から溪谷の絶景を眺めながらくつろげる温泉。アルカリ度の高い温泉は美肌の湯として人気。夜は満天の星空も広がります。サウナや貸切風呂もあります。あきる野市乙津565番地 ☎042(595)2614
- 「フレッシュランド西多摩温泉」は昨年、敷地内で源泉を掘り当てました。アルカリ性単純温泉で、湧出量は毎分140リットル。施設のリニューアル工事を行い、2025年春に開業予定です。また、1つ西多摩に天然温泉が仲間入ります。
- ほかに青梅市小曾木の岩蔵温泉 儘田屋 ☎0428(74)4421、青梅市二俣尾の青梅石神温泉 おくたま路 ☎0428(78)9711などの温泉施設があります。



消費税を中心とする間接税制度の確立を

医療法人社団 久遠会
介護老人保健施設
西東京ケアセンター

入所サービス ショートステイ
通所リハビリテーション

〒198-0051 東京都青梅市友田町3丁目136番地1
TEL:0428-25-1171 FAX:0428-25-1172

不動産売買・賃貸・建設・リフォーム・設計監理 地元で愛されて36年

ISO9001 認証取得 一級建築士事務所登録
東京都知事免許(8)第57610号 東京都知事許可(特-29)第106846号

株式会社 アイ・シー・エス

あきる野市野辺 465-1
http://www.akiruno-ics.co.jp **042-559-3021 (代)**